



「DBJ Green Building 認証」認定証の授与について

日本土地建物（株）（東京都千代田区霞が関 1-4-1、代表取締役社長 吉田卓郎）は、9月29日、日本政策投資銀行で行われた「DBJ Green Building 認証制度」の認定証授与式において、プラチナ認証の「有明セントラルタワー」および、ゴールド認証の「日土地山下町ビル」の認定証を授与されましたので、お知らせいたします。



日本政策投資銀行 常務執行役員/
草野晋氏（右）より
認定証を授与された、
当社社長/吉田卓郎（左）

「DBJ Green Building 認証制度」とは、2011年4月、日本政策投資銀行（以下 DBJ）により創設された新しい制度で、ビルの環境性能、防災、防犯、及び不動産を取り巻くステークホルダーからの社会的要請、時代の要請に応えた優れた不動産を選定・認証することにより、“Green Building”の普及促進、ビルオーナーの不動産管理・運営努力の「見える化」を目的としています。

認定は、DBJが独自に開発したスコアリングモデルを利用し、「プラチナ」「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」の4段階の評価ランクで認証を行うもので、当社の所有する「有明セントラルタワー」はプラチナ認証を、「日土地山下町ビル」はゴールド認証をいただきました。

今回の認定で高く評価されたことは、

- ① 最新技術をふんだんに盛り込むことで優れた環境性能を持っている点。
- ② 「有明セントラルタワー」においては世界からの多様なニーズに対応できるコンファレンス施設である「東京コンファレンスセンター・有明」を併設している他、託児所などのテナント利便施設も充実させることにより、オフィスビルとしての魅力を一層高めている点に加え、建物周辺や駐車場棟の屋上をふんだんに緑化することで、潤いあるオフィス環境を実現しながらヒートアイランド対策にも大いに貢献している点。

- ③ 「日土地山下町ビル」においては、敷地内から出土した外国人居留地だった明治時代中期のレンガの建物基礎を展示するなど、横浜の歴史と都市景観に配慮したオフィスビルである点。
などになります。

□ 物件詳細について



DBJ Green Building	<p>プラチナ : 国内トップクラスの卓越した「環境・社会への配慮」がなされたビル</p> 
物件名	有明セントラルタワー
所在地	東京都江東区有明 3-7-18
延床面積	71,281 m ² (21,563 坪)
基準階面積	6～16 階: 2,482m ² (約 750 坪) 17～20 階: 2,575m ² (約 778 坪)
竣工	2011 年 1 月
規模	地下 1 階、地上 20 階、塔屋 3 階
構造	オフィス: 鉄骨造(柱 CFT 造) 鉄骨鉄筋コンクリート造 駐車場: 鉄骨造



DBJ Green Building	<p>ゴールド : 極めて優れた「環境・社会への配慮」がなされたビル</p> 
物件名	日土地山下町ビル
所在地	神奈川県横浜市中区山下町 23
延床面積	18,910 m ² (5,720 坪)
基準階面積	878m ² (265 坪)
竣工	2010 年 6 月
規模	地下 2 階、地上 14 階、塔屋 2 階
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 CFT 造 (一部鉄骨造)